

2021年度（令和3年度）

夏休みにおすすめする本

選定 北海道学校図書館協会

選定協力 札幌市学校図書館協議会

	表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 本体価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
幼児				
1		しりとり 安野 光雅/作・絵 978-4-8340-8593-8	福音館書店 2021.2 900円+税	昨年12月に亡くなった安野光雄さん、最新刊のしりとり絵本。 絵から絵へ、ページからページへつながっていく、幅広い世代で楽しめる絵本。
2		おそうじロボットのキュキュ こもり まこと/作	偕成社 2021.1 1,400円+税	ごみ箱お掃除ロボットのキュキュは、毎日せっせと仕事に精を出していましたが、ある日雨に濡れてしまい……。様々な型のロボットが丁寧な筆致で描かれた絵本。
3		4ひきのちいさいおおかみ スペンヤ・ヘルマン/文 ヨゼフ・ヴィルコン/絵 石川 素子/訳 978-4-19-865198-5	徳間書店 2021.1 1,800円+税	静かな夜に4匹のおおかみの子どもたちが、巣穴の外へ出てみたくなり、初めて自分たちだけで森の中へと進んでいきます。
4		バラバラ ピタッ! コンノ ユキミ/作 978-4-06-522336-9	講談社 2021.2 1,100円+税	「バラバラ」のページでは物が拡散し、「ピタッ」のページでは集合・整列しています。 整理整頓の気持ちよさを味わえる幼児絵本。
5		ついておいで フロー! ジャーヴィス/作 青山 南/訳 978-4-7764-0982-3	BL出版 2021.2 1,600円+税	カモの女の子、フローは何でも思いどおりにするのが大好き。 ある日、パパとお出かけすることになり、ついていきますが……。ドキドキ、ハラハラが楽しい絵本。
小学校・低学年				
1		きみのなまえ あんず ゆき/作 かなざわ まゆこ/絵 978-4-333-02843-6	佼成出版社 2021.1 1,200円+税	野良犬を保護したたぐとが見た光景は？ 実話を元にした、一匹の犬と、その名前につわる感動の物語。
2		てがき絵本 まる いまむら ひろこ/作 978-4-89984-192-0	はる書房 2021.1 1,500円+税	事故で四肢麻痺になってしまった絵画教師である作者が、クラウドファンディングにより刊行した一冊。 「まる」というネコによせて描かれた絵本。
3		さくららら 升井 純子/文 小寺 卓矢/写真 978-4-7520-0954-2	アリス館 2021.3 1,400円+税	日本一遅く咲く桜、千鳥桜のさくらちゃんは、背も低く他の桜とは全然違う。 満開の桜の写真に「わたしがさく日は、わたしがきめる」 私らしさの心意気が見事な絵本。

4		ぼくはひとりで フン・グエン・クアン、 フィン・キム・リエン/作・絵 ダフネ・リー/原書編集 はっとり こまこ/訳 978-4-86600-094-7	富山房 インターナショナル 2021.4 2,000円+税	ベトナムのメコン川の近くに住む少年のアンは、メコン川の水があふれる雨季に一人でボートをこいで学校に通います。 自然をダイナミックに、色彩豊かに描く絵本。
5		いえのなかと いえのそとで レウィン・ファム/作 横山 和江/訳 978-4-86702-059-3	廣済堂 あかつき 2021.3 1,600円+税	コロナ禍で世界は一変した。 家の中に入り、家の外に出なくなった人々。 その中にあるからこそ、人々は様々なことに気づく。元気の出る本。
6		海とそらが であうばしょ テリー・ファン、エリック・ファン/作 増子 久美/訳 978-4-7598-2118-5	化学同人 2020.11 2,100円+税	「すうっと ずうっと 遠くにな 海と空が出会う場所があるんだよ」 一緒に見に行く約束をしていた、おじいさんは、もういない。 少年の心を文と絵で鮮やかに描く絵本。
7		4羽のめんどりと 1羽のおんどり レーナ・ランドストローム/文 オロフ・ランドストローム/絵 加藤 悦子/訳 978-4-7592-2278-4	解放出版社 2020.12 2,000円+税	横暴にふるまるおんどりに、めんどりたちは、おびえて意見が言えませ ん。でも、「めんどりの学校」で知識と体力を蓄えた彼女たちは、果敢にお んどりに立ち向かいます！ 「男女の平等」を学ぶのに最適な絵本。(出版社コメント)
8		かえるのごほうび 絵巻「鳥獣人物戯画」より 新装版 木島 始/作 梶山 俊夫/レイアウト 978-4-8340-8561-7	福音館書店 2021.5 1,400円+税	うさぎと蛙が相撲をとったり、うさぎが猿を追いかけたりと躍動感のある 線でユーモラスに描かれた絵巻「鳥獣戯画」。 世界に誇る国宝だが、実は謎に満ちている。詞書(ことばがき)もなく、 継ぎ接ぎだらけなので、誰が何のために描いたどんな話なのか、よくわかっ ていない。 木島始は、子どもたちが楽しめるように絵を心にしみこませ、物語を立ち 上げさせた。物語として、自然に素晴らしい絵を楽しめる一冊になってい る。幻の絵本(1967年刊行作品)の新装復刊。(出版社コメント)
9		ぼくのふしぎな力 ジム・ラマルシュ/作 藤本 朝巳/訳 978-4-7764-0984-7	BL出版 2021.5 1,500円+税	ぼくの名前はダニエル。だけど、みんなは僕のことを「ねずみくん」って 呼ぶ。もううんざりだ。僕は、早く大きくなって、パパとお兄ちゃんと、船 で魚を採りに行きたいんだ。僕はくやしくて、テーブルの上にあったクラッ カーをぎゅっと押しつぶした。その時、不思議なことが起こったんだ…。 子どもだけど、子どもじゃない、もやもやした少年の気持ちと成長の物 語。(出版社コメント)
10		めぐりめぐる ジーニー・ベイカー/作 わだ すなお/訳 978-4-9911685-0-5	ポリフォニー プレス 2021.2 1,700円+税	太平洋1万キロをひとつ飛び！オーストラリア、アジア、アラスカをめぐ る、渡り鳥「オオソリハシギ」の奇跡の旅。 オーストラリア・インディーブック賞リバーバイ賞など、多数受賞。 美しいコラージュ絵本。(出版社コメント)
小学校・中学年				
1		小さな小さなウィルスの 大きなはなし 伊沢 尚子/文 坂井 治/絵 中屋敷 均/監修 978-4-7743-3217-8	くもん出版 2021.3 1,400円+税	ウイルスを知ると、ヒトの体のこと、地球のことも分かってくる。 ウイルスの基本的なことから始まって、分かりやすく説明され、読み聞か せもできる知識の絵本。
2		わたしに手紙を書いて 日系アメリカ人強制収容所の 子どもたちから図書館の先生へ シンシア・グレイディ/文 アミコ・ヒラオ/絵 松川 真弓/訳 978-4-566-08064-5	評論社 2020.6 1,400円+税	第2次世界大戦時、強制収容所に入れられた日系アメリカ人の子どもた ち。 その子たちを支えた図書館員ブレードさんの姿を描いた本当にあった物 語。

3		あべ弘士のシートン動物記 1 オオカミ王 ロボ E・T・シートン/原作 あべ弘士/文・絵 978-4-05-205066-4	学研プラス 2020.7 1,400円+税	強く、賢く、気高く生きたオオカミの物語。名作をあべ弘士が絵本に。
4		月のふしぎ いしがき わたる」/絵 おおぬま たかし/監修 978-4-295-40466-8	マイルスタッフ 2020.9 1,500円+税	月を知っていますか。 月を見る時間や場所で違う色や形をしています。 月について新しい発見ができる本。
5		およぐ! 麻生 かつこ/作 大庭 賢哉/絵 978-4-580-82447-8	文研出版 2020.11 1,300円+税	運動は得意だけど水泳が苦手な歩夢（あゆむ）、クラス対抗の水泳大会でリレーに出ることになった。 スイミングスクールでの頑張り。みんなの応援、努力と友情の物語。
6		まほうの木 アンドレイ・ウサチョフ/作 藤原 潤子/文 イーゴリ・オレイニコフ/絵 978-4-7734-2039-5	東洋書店新社 2020.11 1,800円+税	天の川のはしっこにある「ふしぎわく星Oオー」 夢をくすぐる17編のお話と空想ほとぼしる美しいイラストによる絵本。
7		会いたくて会いたくて 室井 滋/作 長谷川 義史/絵 978-4-09-725096-8	小学館 2021.2 1,200円+税	「行っちゃダメ！」とおばあちゃんに会いに行くことをお母さんに止められたばく。 でも、こっそり会いに行って……。 大切な人を想う気持ちを描いた絵本。
8		地球がうみだす土のはなし 大西 健夫・瀧澤 彩/文 西山 竜平/絵 978-4-8340-8597-6	福音館書店 2021.3 1,300円+税	岩石や火山灰から、長い長い時間をかけて土が土になるまでの物語。 生き物との関わりで豊かになる土は、地球が生み出している。
9		おすしやさんにいらっしやい！ 生きものが食べものになるまで おかだ だいすけ/文 遠藤 宏/写真 978-4-265-83083-1	岩崎書店 2021.2 1,600円+税	海で生きていた魚が寿司になるまでを、写真で詳しく説明。 命をいただいて生きていることを伝える、食育の本。
10		サイコーの通知表 工藤 純子/著 978-4-06-522675-9	講談社 2021.3 1,400円+税	4年生の朝陽の通知表は3項目のまん中ばかり。 これってどうなの？通知表って何？どうして必要なの？を正面から考えさせてくれる力作。
小学校・高学年				
1		リンゴの木を植えて 大谷 美和子/作 白石 ゆか/絵 978-4-591-16993-3	ポプラ社 2021.4 1,500円+税	「死は終わりではない」と教えてくれた、大好きなおじいちゃんと過ごした1年半を描いた物語。

2		サステナブル・ビーチ 小手鞠 るい/作 カシワイ/絵 978-4-378-01557-6	さ・え・ら書房 2021.4 1,400円+税	ハワイ旅行に出かけたアメリカ人の母と七海は、アーティストのお爺さんと少女に出会う。 その出会いがきっかけとなり、海洋プラスチック問題と向き合い、行動を起こす。
3		わたしの気になるあの子 朝比奈 蓉子/作 水元 さきの/絵 978-4-591-16910-0	ポプラ社 2021.2 1,400円+税	6年生のスタートの日、クラスメイトの詩音が坊主頭にしてきた。陰で噂話をしている友達から、助けてあげようと声をかけた瑠美奈だったが、「ほっといて」と言われてしまう。 多様性をテーマにした成長物語。
4		ヤーガの走る家 ソフィー・アンダーソン/作 長友 恵子/訳 978-4-09-290636-5	小学館 2021.3 1,600円+税	ロシア民話「バーバ・ヤーガ」をモチーフにしている。 12歳のマリカは、死んだ人を導く門の番人になる運命を受け入れられず、自分の願いや希望をかなえようと行動し考える。 成長していく可能性を信じ、未来を切り拓いてほしいというメッセージが響く。
5		ベランダに手をふって 葉山 エミ/作 植田 たてり/絵 978-4-06-522051-1	講談社 2021.1 1,400円+税	母と2人で暮らしている5年生の男の子の輝。 毎朝、母にベランダから手をふってもらい学校に通っている。 その姿を同級生に見られ……。 高学年の心のゆれが描かれている物語。
6		細菌ラボ 感染症とたたかう研究所 リチャード・プラット/文 ジョン・ケリー/絵 竹内 薫/訳・監修 978-4-09-725093-7	小学館 2021.2 1,700円+税	新型コロナウイルスも含め、病気を引き起こす感染症。 細菌の正体から、治療法を編み出した人たち、 最先端の医療現場の様子まで幅広くまとめられた1冊。
7		ニッポンのわらいの原点 これが鳥獣戯画でござる 結城 昌子/構成・文 978-4-09-727709-5	小学館 2021.4 1,700円+税	6年国語の学習にも使えるし、何げなくながめるだけでも楽しめる。 絵をピンポイントで拡大してあるので、細かい所にも目が向く。 「小学館あーとぶっく」シリーズの1冊。
8		頭のなかで、何が起きているの？ いちばんやさしい「脳」の絵本 ベティナ・イップ/文 ミア・ニルソン/絵 水谷 淳/訳 978-4-309-29096-6	河出書房新社 2021.2 1,600円+税	考える・決める・学ぶ・ねむる・喜ぶ……。 すべて脳が関係している。 脳がどんな働きをしているのかを分かりやすくまとめた1冊。
9		パンク動物記 アフリカの最強動物 パンク 町田/文 竹添 星児/絵 978-4-591-16839-4	ポプラ社 2020.12 1,600円+税	100種類をこえる動物たちの世話をしながら、動物を研究しているパンク町田さん。 動物の「ひみつ」や「なぜ」をおもしろおかしくまとめた1冊。 どのページからでも読むことができる。
10		海の生きものの本 シャーロット・ミルナー/作・絵 松本 幹/監修 杉本 詠美/訳 978-4-7726-1432-0	合同出版 2021.3 1,800円+税	すべてイラストだが、くわしい解説がついているので、知識が深まる。 色もやさしく子どもが手にとりやすい。 他に『ミツバチの本』、『コウモリの本』がある。 (どちらも2021.3月発行)

2020年度（令和2年度）

冬休みにおすすめする本

選定 北海道学校図書館協会

選定協力 札幌市学校図書館協議会

	表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 本体価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
中学校				
1		ウィズ・ユー with you 濱野 京子 / 作 中田 いくみ / 装画・挿画 978-4-7743-3078-5	くもん出版 2021.1 1,500円+税	自分は兄とちがって、どうでもいい存在、友達には悩みがない……。自分だけが不幸なつもりでいた悠人は朱音と出会ったことで周囲に目をむけていく。
2		みつばちと少年 村上 しいこ / 著 978-4-06-522920-0	講談社 2021.4 1,400円+税	クラスの中でうまくやっけていけない中1の雅也は、養蜂場を営む、おじの所で夏休みを過ごすために北海道へやってきた。様々な事情を抱えた子どもたちが住む「北の太陽」での経験に雅也は、少しずつ心を開いていく。
3		ルーパートのいた夏 ヒラリー・マックカイ / 作 富永 星 / 訳 978-4-19-865211-1	徳間書店 2020.12 2,000円+税	二十世紀はじめの英国。生後3日で母を亡くしたクラリーは、子ども嫌いの父と、わがままな兄の間で、女の子というだけで、せまい世界で暮らしていた。コーンウォールの祖父母の家で、いとこのルーパートと過ごす夏は、すばらしかった。ひとりの少女と彼女のとりまく人々の物語。
4		こども地政学 なぜ地政学が必要なのかがわかる本 バウンド / 著 船橋 洋一 / 監修 978-4-86255-590-8	カンゼン 2021.3 1,300円+税	「これからの日本はどうなるのか。世界の動きが見えてくる！」（帯より）日本と、かかわりのある国々について、わかりやすく説明している。
5		チェリーシュリンプ わたしは、わたし ファン・ヨンミ / 作 吉原 育子 / 訳 げみ / 装画 978-4-323-07466-5	金の星社 2020.11 1,400円+税	ダヒョンは「仲良し5人組」のメンバーだが、5人組が嫌うウンユと授業で組むことになり、人間関係に変化が。韓国の十代を描く。
6		日向丘中学校 カウンセラー室 まはら 三桃 / 著 978-4-7520-0948-1	アリス館 2020.11 1,400円+税	日向丘中学校のカウンセラー室の綾さんのところに来る、いろいろな生徒たち。あたたかい空気を感じさせてくれる連作短編。
7		あしたの幸福 いとう みく / 著 松倉 香子 / 絵 978-4-652-20417-7	理論社 2021.2 1,400円+税	雨音の父が、婚約者と一緒に事故に巻き込まれて死んだ。今の家に住み続けるために、生まれてすぐに別れた母と同居することを選ぶ。彼女は父に言わせると「ユニークな人」だった。さらに父の婚約者も同居することに……。少しずつ雨音の心が開いていく。

8		橋の上の子どもたち パドマ・ヴェンカトラマン/作 田中 奈津子/訳 978-4-06-521442-8	講談社 2020.11 1,500円+税	父に暴力をふるわれても耐える母。父の暴力が自分たちに及んだとき、ヴィジは障害を持つ姉を連れて家を出る。 2人の少年と共にホームレスとして生きていくが……。 インドを舞台にした物語。
9		この星を救うために知っておくべき100のこと ローズ・ホール他/文 パルコ・ポロ他/イラスト 竹内 薫/訳・監修 978-4-09-725091-3	小学館 2021.3 1,500円+税	地球温暖化・環境汚染問題の解決策を、わかりやすいイラストと簡潔な文で説明。 「インフォグラフィックスで学ぶ楽しいサイエンス」シリーズの1冊。
10		ショートショートでひらめく文章教室 田丸 雅智/著 978-4-309-61730-5	河出書房新社 2021.4 1,420円+税	いろいろな方向からアイデアを発想させ、話を作る方法を伝授する。 新作ショートショートも収録。 「14歳の世渡り術」シリーズ
高等学校				
1		八月の銀の雪 伊与原 新/著 978-4-10-336213-5	新潮社 2020.10 1,600円+税	就活連敗中の理系男子大学生は、抜け出せそうにない社会の圧に喘いでいたが、ひとつの出会いが新しい世界の扉を開くことになる。 人と自然との交流を科学の知見をもとに紡ぐ短編集。
2		女の子はどう生きるか 教えて、上野先生！ 上野 千鶴子/著 978-4-00-500929-9	岩波書店 2021.1 880円+税	岩波ジュニア新書 929 女の子だとなぜ出来ないの？なぜダメなの？ 女の子が日常で感じるモヤモヤの正体、差別や刷り込まれた価値観を明確に教える！
3		旅する練習 乗代 雄介/著 978-4-06-522163-1	講談社 2021.1 1,550円+税	サッカー少女と小説家の叔父は、春休みに鹿島アントラーズの本拠地まで徒歩旅行に出かける。 道中で出会った人々、景色、出来事。 旅の記憶になるものは……。
4		クララとお日さま カズオ・イングロ/著 土屋 政雄/訳 978-4-15-210006-1	早川書房 2021.3 2,500円+税	人工知能を搭載したロボットのクララは、病弱の少女ジョージと出会い、やがて二人は友情を育んでゆく。 生きることの意味を問う感動作。 愛とは、知性とは、家族とは？ ノーベル文学賞受賞第一作、カズオ・イングロ最新長篇。
5		京大 おどろきのウイルス学講義 宮沢孝幸/著 978-4-569-84934-8	PHP研究所 2021.4 930円+税	PHP新書 1257 ペットのイヌやネコが媒介するウイルスは、変異すれば人間社会を脅かす可能性がある。 しかし、哺乳類の進化を助けたウイルスもある。 ウイルスとは何かについて、多方面から解説。